



No.125 Jan./Feb.2017

まちだ地域国際交流協会
Machida International
Friendship Association
ボランティア団体/会長 大和田 昭文
[URL: http://mifa-machida.info/](http://mifa-machida.info/)

新年に寄せて

会長 大和田 昭文

2017 年は暖かく穏やかな幕開けとなりました。近くの神社には例年になく多くの方が参拝し、境内は臘梅の甘い香りで包まれています。そして我が家の狭い庭にも小さな来訪者、毎年来てくれる数組のメジロのつがいやヤマガラたちです。暫くするとあまり歓迎していないヒヨドリがやって来て、先客たちを追い払います。こんな光景が3月初め頃まで続きます。



MIFA の活動に目を向けますと、昨年もお蔭様で平穩に過ごすことができました。これはまさしく支援者の方々の日頃の熱意と献身的な努力の結果であり、深く感謝申し上げます。中でも養成講座により 21 名の新しい仲間が誕生したことは、MIFA にとって大きな喜びでした。

今年から新会員の方々とも一緒に活動出来ることを嬉しく思います。「ボランティア活動の中にも愉しさを」、それを味わえてこそやり甲斐があります。例えば日常の学習支援に於いても、学習者と接する愉しさ、相手を知る愉しさ、相手と共に学ぶ愉しさ、2 時間の支援を終わって相手の満足した表情を見た時の達成感、これらを感じることによって活動が継続されます。支援者の皆様には、これらの愉しさを感じていただき、長く活動を続けて下さることを心より願っております。

会の活動運営に関しては毎月の役員会で決めておりますが、MIFA は決して役員だけのものではありません。そのため役員会は常にオープンで、関心のある方はいつでもご覧になれます。場所はせりがや会館の 3 階会議室で、毎月第 2 火曜日の午後 1 時半から行っています。フォーラムから少し足を延ばしてお出かけください。いつでも歓迎いたします。堅苦しいものではなく和気あいあいの雰囲気を感じていただけるものと思います。会の継続・発展のためには皆様方の力が欠かせません。心優しい、力強いお力添えをお待ちしております。

今年もお互いに助け合い、協力し合って活動を盛り上げて参りましょう。

支援者皆様方のご健勝を心より祈願申し上げます。

新春の集い

友好部 柳田 喜美子

1月28日(土)に「新春の集い」が行われました。学習者とその家族、友人、支援者など100名程が集まりました。学習者の皆さんのお国自慢の料理や日本料理を味わいながら、話に花が咲き、多くの方とそれぞれの曜日の教室を越えて交流を深めることができました。食後は、「折り紙」「松ぼっくりけん玉」「紙ごま」を作って遊ぶコーナー、釣りのコーナーまたお茶席などで楽しい時間を過ごすことができました。



各国の料理を味わいながら交流を楽しんでいる会場の様子

手作りのお国自慢料理

趙嵐、徐桂芝、唐珂(中国: 木曜午前)
 ・(右)米粉蒸肉
 ・(下左から)豚軟骨焼、黒米粥、白菜炒め
 仲良し3人で調理しました。





楊 旭、孫 学恩(中国:土曜)

・海老の炒め物

父(左)と調理しました。

味付けは黒酢、生姜、ニンニク、砂糖

ティティ、キンモーマ (ミャンマー:土曜)

・モロレパ

友達のキンモーマさん(左)と一緒に調理しました。

団子の中に黒砂糖が入っています。



鄧 彬、黄 冰(台湾:木曜夜)

・炊き込みご飯・ピータン豆腐

鶏肉、生姜、胡麻油、香味葱の炊き込みご飯です。豆腐の上にパクチーとピータンをのせています。



ルイズ パン(香港:木曜午前)

・炒飯

国から母が来日し、忙しかったけれど賑やかなお正月を過ごしました。今は子供と一息です。

みずき 水木 ハン(ベトナム:木曜夜)

・揚げ春巻き

前の晩に中身を作り、朝揚げました。毎日仕事で忙しいので休日などに作ります。





シンカナマラ マニシャ(インド:土曜)

- ・ラシグッシラ (ココナツミルクの甘いお団子)
- 来客がある時、よく作ります。
個人の家に行きインド料理を教えています。



モニカ カイラジャニ(インド:月曜)

- ・ダル クワン

右横のディップを付けて食べます。



サベル モハメド(イラン:火曜)

- ・ルビヤ ポロ

ルビヤは豆、ポロは米の意味です。
いつもハラール食材の店で買います。
食事は毎日作ります。料理の食材を聞いてから食べました。美味しかったです。



グエン テーハイン、マイチュン ヒェウ(ベトナム:土曜)

- ・バンチュン(左)、春巻き

友達のマイチュンさん(左)と作って来ました。

バンチュンは祖国の正月料理です。もち米の中心に肉や野菜を入れて、笹の葉で包み蒸します。葉はベトナムから持ってきました。



折り紙教室

「風船」と「こま」
初めてなのに上手に出来ました。分かりやすく教えてもらい、むつかしい「こま」(左下)も出来て楽しかったです。
千代紙は日本の模様で美しいです。



松ぼっくりけん玉教室

松ぼっくりと紙コップで作ったけん玉(右)
中国に形が違うけん玉があり、父の子供の頃に遊びました。見事に入って良かったです！



釣りのコーナー

紙の魚を小さいマグネット付糸を使って釣りをします(左)
魚の番号でかわいい景品(右)が貰えて楽しかったです。

歌の時間

「アブラハムと7人の子」を座って踊り、面白かったです。
国では今日は正月で家族が集まり賑やかに過ごしています。一人日本で寂しいと思いましたが、この会で楽しい正月になりました。いろんな料理も食べられて良かったです。



お茶席

日本の^{でんとうぶんか}伝統文化を体験しました。
 思ったより、^{にが}苦くなく^{さどう}茶道を体験
 出来て良かったです。日本人の
^{れいぎただ}礼儀正しさやおもてなしの^{こころ}心が少し
 わかりました。

**「日本語学習支援ボランティア養成講座」報告**

語学部 早田紀子

2016 年度の MIFA 主催「日本語学習支援ボランティア養成講座」は、2016 年 10 月 8 日より 11 月 26 日まで毎週土曜日に 8 回開催されました。

今年度は例年になく多くの方々からの問い合わせがあり、開催当初は 30 名ほどの受講生をむかえてのスタートでした。途中仕事などの都合で断念される方がありましたが、最終的には 24 名の方が修了されました。そして 21 名(男性 6 名、女性 15 名)が MIFA に入会されました。

昨年度に引き続き山形美保子先生に講師を引き受けていただき、「日本語ボランティアとは？」から、「外国人への日本語の教え方」、「外国人の対応のしかた」などの講義をしていただきました。いつものように先生からは、地域日本語ボランティアとしての自らのご経験に基づいての現場ですぐに役に立つお話や、ボランティア団体の中での一員として仲間の輪を広げていきましょうというお話などもありました。

先生の講義のほかに、受講生の方々には MIFA 支援者から語学支援の経験談を聞いたり、学習者も加わっての語学支援の疑似体験をするプログラムにも参加してもらいました。また、各教室に出向いて実際に支援の現場を見学するなど、様々な角度から語学支援活動を理解していただく機会を設けました。入会した方には、昨年 12 月より順次支援を始めてもらっています。

教室の中で新メンバーの方々を見かけられたら、どうぞ温かい声をかけてください。よろしくお願ひいたします。また、新会員の方々には、MIFA の仲間として、語学支援以外の様々な MIFA の活動にも積極的に参加していただけたらと思います。皆さんと MIFA のボランティア活動を楽しんでいきましょう！



状況表

2017.1.26 現在

◆学習者数

学習中	78
待機	10
合計	88

◆支援者人数

支援中	77
待機	9
休止	33
合計	119



複数の学習者を支援している支援者あり
一人の学習者に複数の支援者あり
待機は一人も支援していない支援者数

◆曜日別支援状況

月曜日	16
火曜日	9
木曜日午前	14
木曜日夜	5
土曜日 1	19
土曜日 2	10
親子教室	5
合計	78

注：待機者を含まず

◆学習者国籍

中国	26	アメリカ	1
インド	21	イラン	1
ベトナム	9	エチオピア	1
台湾	7	タイ	1
フィリピン	7	日本	1
韓国	5	バングラデシュ	1
ブラジル	3	マレーシア	1
ペルー	2	ミャンマー	1
合計 88 (16 ヲ国) 待機者を含む			

役員会便り

12月13日(火)、1月17日(火)に行われた役員会の報告です

- [会長] ・あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈いします。昨年はお疲れ様でした。
・皆さんの日頃の活動には感謝の気持ちでいっぱいです。健康に留意し風邪をひかないように気をつけて過ごしてください
・MIFAも所属している「東京ボランティアネットワーク(TNVN)」が「平成28年度東京都共助社会づくりを進めるための社会貢献大賞」の特別賞を受賞しました
- [語学部] ・スピーチ大会へのご協力ありがとうございました
・養成講座修了者のうち多数の方が入会し、支援を開始しています。その結果、待機学習者の数はとりあえず減少しました
・図書利用法が変わって3カ月ほど経過しましたが、代本板の使い方が未だ徹底していません。みなさん気をつけてください

- ・購入希望の図書があれば、申し出てください。できる範囲で要望にお応えできるようにします
- ・前回ニュースでお知らせした元学習者からの寄贈図書は各クラスで希望者にさしあげます
- ・来年度の支援者養成講座を実施するかどうか、またその時期について、4月末までには決める予定です

- [友好部] ・「新春の集い」の準備が大詰めです。当日のお手伝いなどお願いします。12時前から受付を始め、従来より交流の時間を長めにしたいと思っています。お茶席はいつも通りで、イベントは見るだけでなく全員で参加できるものとし、けん玉、折り紙、コマ、釣りなどを考えています
- ・参加申し込みは土曜学習者が多く、他の曜日の人たちが少ないようなので、さらに積極的に声かけをしてください
- [会計部] ・養成講座修了と同時の入会者が18名で会費の入金がありました。その後も入会がありましたので確認します
- [広報部] ・「新春の集い」特集号の準備中です。当日、料理を提供してくれる学習者の写真を料理と一緒に確実に漏れなく撮るよう方法を考えています
- ・読み合わせが終了次第、印刷業者に発注しますが、仕上がりまで10日ほどかかりますので、発行は2月17日を予定しています
- ・3月号に日本語検定合格者の名前を掲載しますので、各クラスで取りまとめてコーディネータからの報告をお願いします
- [総務部] ・教室予約はフォーラム内の部屋が取れない場合、せりがや会館などを使うこともありますが、特に問題なく経過しています
- ・2017年度のMIFA定時総会は5月11日を予定し、準備を進めます
- ・HPへの学習希望者の問合せが以前より増加しているように思われます
- ・ボランティア連絡協議会新春交流会に藤田総務副部長がMIFAを代表して出席しました

3・4月予定

3月14日(火)	役員会	せりがや会館	13:30~15:30
3月25日(土)	MIFA ニュース発行		
4月11日(火)	役員会	せりがや会館	13:30~15:30

掲載文及び写真の権利はMIFAに属しますので、許可なく転用することをお断りします。

[編集委員]

*高田道子 岩脇久子 川合京子
立石滋子 古市安美 前田昌子

MIFA ニュース No.125 Jan./Feb. 2017

発行日：2017年2月17日

問合せ先：高田 道子 (tel:042-793-1737)

e-mail : mifa_machida@ybb.ne.jp

ホームページ:<http://mifa-machida.info/>